

# 【中学理科】

## 平成21年度 移行措置内容

☆：新内容，○：学年間移行，×：削除

学年	分野	取り扱い内容	留意点	
1年	1	力と圧力	力のつり合い 力の働き（ <b>力とばねの伸び</b> ，重さと質量の違い） 圧力（ <b>水圧</b> ， <b>浮力</b> ）	× 中3年に移行 ☆ ☆
		物質のすがた	物質のすがた（代表的なプラスチックの性質）	☆
		水溶液	溶解度と再結晶 （粒子のモデル， <b>質量パーセント濃度</b> ） 酸・アルカリ・中和	☆ × 中3年に移行
		状態変化	状態変化と熱（粒子のモデル，粒子の運動）	☆
	2	植物の仲間	種子をつくらない植物の仲間 （シダ植物，コケ植物が胞子をつくること）	☆
		地層の重なりと過去の様子	（断層，褶曲）	☆
		火山と地震	火山活動と火成岩（代表的な火山岩，深成岩）	☆
2年	なし			
3年	1	力学的エネルギー	仕事とエネルギー（ <b>仕事の原理</b> ）	☆
		水溶液とイオン	水溶液の電気伝導性 原子の成り立ちとイオン （電子と原子核，陽子，中性子，イオン式） 化学変化と電池（電極で起こる反応）	☆ ☆ ☆
		遺伝の規則性と遺伝子	（分離の法則，遺伝子の変化による形質の変化，遺伝子の本体はDNAであること）	☆
		太陽系と恒星	月の運動と見え方（日食や月食）	☆

注) 太字は，数的処理が必要とされる内容を示しています。

## 平成22年度 移行措置内容

☆：新内容，○：学年間移行

学年	分野	取り扱い内容	留意点	
1年	21年度と同じ			
2年	1	電流	静電気と電流（電流が電子の流れであること） 電気とそのエネルギー（ <b>電力量</b> ， <b>熱量</b> ）	☆ ☆
		電流と磁界	電磁誘導と発電（直流と交流の違い）	☆
		化学変化	酸化と還元 化学変化と熱	○ 中3年から移行 ○ 中3年から移行
		生物と細胞		○ 中3年から移行
	2	動物の仲間	無脊椎動物の仲間 （節足動物や軟体動物の観察と脊椎動物との比較）	☆
		生物の変遷と進化		☆
		天気の変化	霧や雲の発生（水の循環）	☆
3年	日本の気象	日本の天気の特徴 大気の動きと海洋の影響 （大気の動き，地球の大きさや大気の厚さ）	☆ ☆	
		21年度と同じ		

注) 太字は，数的処理が必要とされる内容を示しています。

## 平成23年度 移行措置内容

☆：新内容，○：学年間移行，◇：選択解除，■：21年度と異なる部分

学年	分野	取り扱い内容	留意点	
1年		21・22年度と同じ		
2年		22年度と同じ		
3年	1	運動の規則性	力のつり合い	○ 1年から移行
			エネルギーの変換と保存（エネルギーの変換のみ）	× ※新課程では，エネルギーの変換は「科学技術と人間」へ移行
		力学的エネルギー	仕事とエネルギー（ <b>仕事の原理</b> ）	☆
		物質と化学反応の利用	酸化と還元	× 22年度から中2年で指導
		水溶液とイオン	水溶液の電気伝導性	☆
			原子の成り立ちとイオン（電子と原子核，陽子，中性子，イオン式）	☆
			化学変化と電池（電極で起こる反応，日常生活等で利用される代表的な電池）	☆
		酸・アルカリとイオン	酸・アルカリ	☆
			中和と塩（pH，水に溶ける塩・溶けない塩）	☆
		エネルギー	様々なエネルギーとその変換（熱の伝わり方，エネルギー変換効率）	☆
	エネルギー資源（放射線の性質と利用）		☆	
	科学技術の発展		☆	
	自然環境の保全と科学技術の利用	（2分野と総合的に扱う）	☆	
	2	生物と細胞	植物と動物の細胞の特徴	× 22年度から中2年で指導
		遺伝の規則性と遺伝子	（分離の法則，遺伝子の変化による形質の変化，遺伝子の本体はDNAであること）	☆
		太陽系と恒星	月の運動と見え方（日食や月食）	☆
		自然の恵みと災害	（地球規模でのプレートの動き，地域の災害）	☆
自然環境の保全と科学技術の利用		（1分野と総合的に扱う）	☆	

注) 太字は，数的処理が必要とされる内容を示しています。